

令和3年度 産業経済部長「政策宣言」達成状況

産業経済部長 宮本 康博

○ 令和3年度重要事業

事業名	中小企業等への支援の充実
目標	新型コロナウイルス感染症の長期化の影響により経営に多大な影響を受けている中小企業や小規模事業者に対する支援の充実を図ります。
年度末達成状況	県の時短要請に協力した事業者や協力店舗の関連事業者に対する協力金等を支給したほか、射水市商工協議会が行う「いみず地域まるごと応援券発行事業」に対する支援を行うなど、事業者支援やコロナ禍で落ち込んだ消費の喚起に取り組みました。
自己評価	県と連携した支援策を展開したことで、より効果的な取組となったものと捉えています。引き続き、経済状況や中小企業のニーズ、国や県の支援策の動向を注視しながら、中小企業等の支援の充実に努めます。

事業名	賑わいの創出と港湾機能の向上
目標	射水市観光交流センター(クロスベイ新湊)を観光の拠点とし、内川を含むベイエリアをはじめ市内全域的な賑わい創出に取り組んでまいります。また、港湾施設の整備を促進し機能向上を図ります。
年度末達成状況	内川周辺を散策する新たなイベントとして「謎解きWALK」を実施し、大勢の方に参加いただきました。また、観光協会において「べいぐるん」や「べいかーと」も活用し射水の旅を紹介する動画を作成する等、射水の魅力発信に取り組みました。 港湾施設の整備促進については、中央ふ頭の改修事業が順調に実施されています。
自己評価	引き続き、観光協会等関係団体と連携し、ベイエリア全体の賑わい創出に取り組めます。また、港湾施設の整備促進について、機会を捉え、国、県に働き掛けて行きます。

事業名	農林水産業の効率化の推進
目標	ICT等を活用したスマート農林水産業による省力化を進めます。また、担い手への集積率が高い本市の強みを生かした「ほ場の大区画化」を推進し、農業の効率化による持続的な発展を図ります。
年度末達成状況	イノシシ捕獲檻の情報通知や定置網付近へのICTブイ設置による実証実験に取り組みました。また、防災重点ため池4箇所の水位・雨量計による自動監視を本格稼働しました。 ほ場の大区画化については、関係機関に要望活動等を行い、新たに1地区において事前調査に着手されました。
自己評価	定置網付近でのICTブイについては、実証実験の結果を踏まえ本格稼働に着手し、漁業の省力化につなげます。また、ほ場の大区画化については、引き続き国、県に働き掛けて行きます。